

2018年度 第11回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日 時： 2019年 2月13日 (水) 午後 3時32分～午後 5時35分
場 所： 東松山校舎 管理棟3階 大会議室
構成員： 54名 (定足数27名 ※参入しない者1名)
出席数： 45名 (定足数充足)
欠席者： 9名
議 長： スポーツ・健康科学部長

《報告事項》

1. 東松山キャンパス運営委員会報告について

議長より、東松山担当主任のスポーツ科学科教授が不在であり、取り立てての報告は割愛することから、資料のとおり報告事項となるので各自確認願いたい旨あった。

2. 2019年度 学園事業計画書(案) (学園・大学部分) について

議長より、資料に基づき説明があり、今後も会議等の進捗により文言等の修正や微調整が入る可能性があることの報告がなされた。

3. 2020年度以降の学費に関する法人原案について

議長より、資料に基づき概要説明がなされた。今後の検討・審議の流れとしては、学長の諮問により大学の学費等検討委員会を設置して慎重審議のうえ、その検討結果としての答申が大学評議会等に報告・付議され、次回以降の教授会へその審議が求められる。本資料を各自一読のうえ、内容等を把握・理解し、今後の動向を見守ってもらいたい旨要請がなされた。

4. 全学FD委員会からの報告について

①2017年度「学生による授業評価アンケート」結果の分析について

②2018年度学部・学科におけるFD活動報告書の提出について

議長より、資料に基づき報告があり、上記①②報告書の作成と提出についてはFD委員を中心に学科間で調整を行い、本年度内に取り纏めるよう要請がなされた。

5. 学生支援センターからの報告について

①退学・除籍者数一覧(2018.12.31現在)について

②普平セミナーハウス使用規程及び同使用規程細則について

③フレンドシップ・ウォーク2019実施(案)について

議長より、上記3件の資料に基づき、それぞれ報告があった。

6. 国際交流センターからの報告について

①2019年度奨学金留学生派遣枠に係る調整結果について

②「トビタテ!留学JAPAN」日本代表プログラム申請結果について

③海外の大学(インド/キリスト大学)との交流協定書の締結(案)について

議長より、上記3件の資料に基づき、それぞれ報告があった。

7. 地域連携センターからの報告について

①2019年度中山間ふるさと事業調査研究事業の募集について

議長より、募集要項に基づいて説明があり、申請を検討する先生においては、地域連携センターまで一報するよう指示がなされた。

8. 関連当事者との取引について（平成30年度 調査のお願い）

議長の指名により、事務方から資料に基づき、関連当事者に該当し学園と取引のある先生については、かかる調査表を提出願いたい旨の要請がなされた。

9. 野外系実習授業（ゴルフ）学外実習実施報告について

議長より、無事に実習を終了したことの報告があった。

10. 健康科学科FD研修会の実施について

議長の指名により、健康科学科主任教授から資料に基づき、学科FD研修会を実施することの報告がなされた。

11. その他

①看護学科主任教授より、看護学科臨地実習施設関係者を招いての「臨地実習連携会議」を実施すること、次年度4月就任予定教員と現教職員との顔合わせ及び打合せを行うことを目的に「看護学科企画会議」を実施することのそれぞれ告知がなされた。

②健康科学科教授より、スポーツ庁主催「第2回パブコン～もしもあなたがスポーツ庁長官だったら～」のスポーツ実施率向上の施策についての一般部門に、スポーツ科学科3年生と教職員の協働提案により、最終審査会を経て、このたび最優秀賞「長官賞」を受賞したことの報告がなされた。

《報告承認事項》

1. 2018年度 自己点検・評価シート（経過報告）について

議長より、資料に基づき、①4Ⅲ-2（目標シート：B票）に関する経過報告、②6Ⅲ-1（目標シート：B票）に関する経過報告、③6Ⅲ-2（目標シート：B票）に関する経過報告があり、いずれの検討結果も3月最終の教授会において、今年度3月末日までに実施した（実施を想定した）内容を報告する予定であり、これを記述したシートを指定期日までに提出する旨の説明があり、これが承認された。

2. 図書館長候補者選考委員会の設置（図書館長選考規程の改正含む）について

議長より、規程改正の概要について説明があり、次期図書館長候補者を本学部・学科からの推薦は行わないことの確認がなされ、これが了承された。

3. PROGの実施について

議長より、資料に基づき、①2019年度 PROG テスト及び解説セミナーの各実施日程表の確認が促され、②次に、各学科協議会において調整・決定した PROG テスト試験監督者について、議長の指名により各学科主任から呼名がなされた。③PROG テスト試験監督者用説明会の実施に伴い当該者に対し積極的な参加が要請された。

4. 科目ナンバリングの公開内容について

議長より、資料に基づき、科目ナンバリングの①大学ホームページ公開イメージ（案）及び②学部「履修の手引き」掲載原稿（案）について、それぞれ報告説明がなされた。

5. ループリックに関する研修会について

議長より、研修会の実施について資料に基づき報告があり、併せて各学科から研修会出席者を決定するよう指示があり、各学科主任より指名がなされた。

6. 教育費負担軽減要件に関する実務経験のある教員について

議長より、資料に基づき概略説明があった。続いて、現在、各学科において次年度シラバス執筆内容の第三者チェックが行われている中であって、実務経験を持つと思われる教員のシラバスにその記述がない場合には、その旨指摘願いたいとの指示がなされた。

7. 2018年度 スポーツ・健康科学部学位記授与式の実施（案）について

議長より、資料に基づき、充て職となっている担当者以外の人選を各学科にてお願いしたいこと、併せて各学科より送辞者と答辞者を次回教授会までに、それぞれ候補者を選出願いたい旨要請があり、これが了承された。

8. その他

特になし

《議案》

1. 2019年度 センター試験（1/19-20）利用入試（前期_後出願型）の合否判定について

議長に指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授、看護学科主任教授から、資料に基づき、各学科協議会で審議された入学試験合否判定についてそれぞれ説明及び提案がなされ、これが承認された。

2. 2019年度 一般入試〔3教科〕（2/5-8実施）の合否判定について

議長に指名により、スポーツ科学科主任教授及び健康科学科主任教授、看護学科主任教授から、資料に基づき、各学科協議会で審議された入学試験合否判定についてそれぞれ説明及び提案がなされ、これが承認された。

3. スポーツ科学科 次期（2019/2020年度）学科主任代行について<継続>

議長の指名により、スポーツ科学科主任教授から、次期学科主任代行について報告がなされ、これが承認された。

4. 看護学科助教の2018年度就任辞退に伴う欠員補充に関する件<その後>

議長の指名により、看護学科主任教授から適任者ないまま選考期間を過ぎてしまったことの経過報告があった。続いて、看護学科主任より、4月からは本年度同様に欠員のまま学科運営を行うこととなるが、急転直下で適任者が見つかった場合には、3月の文科省AC教員審査に申請したいと考えるものの、仮にAC教員審査で認可（5～6月頃）を得られたとしても、次年度すぐさま採用とはならないため、今後の情勢等により随時相談をさせてほしい旨の要望があった。

5. 2019年度 看護学科非常勤講師の新規採用（「地域(ホム)」・「疾病」）に関する件

<<その後>>

議長の指名により、看護学科主任教授からいずれも適任者がいないまま選考期間を過ぎてしまったことの経過報告があった。続いて、看護学科主任より、「地域包括ケア概論(ホムバス)」の授業対応については看護学科准教授が追加担当で代講し、「疾病・治療学Ⅴ(小児・性と生殖医療)」の授業については看護学科教授と准教授が代講する予定で現在、文科省のAC教員審査(科目審査)の申請を行っており、その結果を待っている状況であるとの補足説明がなされた。

6. 健康科学科特任助手（新規）の採用人事について（選考委員会報告）
審議の結果、拍手をもって採用候補者とすることが承認となった。
7. スポーツ科学科非常勤講師（新規）の採用人事について（選考委員会報告）
審議の結果、拍手をもって採用候補者とすることが承認となった。
8. 2019年度 非常勤講師の採用（契約更新）について
9. 2019年度 非常勤講師の新規採用（契約更新扱い）について
議長より、議案8, 9を同時に取り計らいたい旨提案があり、これが認められた。
続いて議長より、資料に基づきそれぞれ説明があり、契約更新者、契約更新扱い者について承認された。
10. 研究補助員（新規）の採用について
議長の指名により、スポーツ科学科研究補助員の任期満了に伴う後任人事及び健康科学科研究補助員の自己都合退職に伴う後任人事について、スポーツ科学科主任教授と健康科学科主任教授から、それぞれ資料に基づき、各学科協議会で審議された次期研究補助員の新規採用について説明・提案がなされ、審議の結果、いずれも拍手をもって採用候補者とすることが承認となった。
11. 2020年度 専任教員人事計画（案）について
議長より、資料に基づきそれぞれ説明があり、後任人事における募集や採用にかかる担当分野・担当科目を早急に決定する必要があることから、学科において調整し決定のうえ、次回教授会までに報告できるよう対応願いたい旨要請がなされ、これが承認となった。
12. 2020年度 特任教員・客員教員・助教等人事計画（案）について
議長より、資料に基づき、就任予定者を含む人事計画（案）について説明がなされ、これが承認となった。
13. 2019年度 大学・学園の各種委員会委員及び大学評議会委員の選出について
14. 2019年度 学部内各種委員会委員の選出について
議長より、議案13, 14について、一部の委員会委員にあっては全学と学部内で関連することから同時に取り計らいたい旨議事進行があり、資料に基づき、次期及び現学科主任を中心として各学科協議会にてあらかじめ検討のうえ、次回の定例教授会において決定したい旨の提案がなされ、これが了承された。
15. 名誉教授の推薦について
議長より、資料に基づき説明があり、本学部としては「該当なし」とする旨の報告がなされた。
16. キャリアセンター規程の改正（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
17. 大東文化大学語学検定試験受験料助成規程の改正（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
18. 大東文化大学学則（教職課程関連科目）の改正（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。

19. 大東文化大学特別研究費交付規程の改正（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
20. 大東文化大学学長選考規程の改正（案）について
議長より、資料に基づき説明があり、審議の結果これが承認された。
21. スポーツ科学科将来構想（定員増）について
議長より、かねてから学部・学科将来構想にかかる継続協議において、定員増を含めた学科等の改組・発展に寄与するための検討を積み重ね、先般板橋校舎において、スポーツ科学科主任教授より大学執行部等へ今後の対応方針の表明、確認がなされたとの経過報告があった。
これを踏まえ、スポーツ科学科主任教授から、これまでの将来構想の検討経緯や定員増に伴っての諸課題、学園側の意向等も踏まえ、更なる検討を深めるための約1年間として準備委員会を立ち上げたい旨の申し出があり、次回以降の教授会において委員会設置のうえ、正式に学部を挙げて具体的な検討に入ることの提案があり、これが承認となった。
22. 兼職について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。
23. 学籍異動について
議長より、資料に基づき説明ののち、健康科学科主任教授からいきさつや面談等の補足がなされ、これが承認された。
24. 学生の派遣について
議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。
25. その他
特になし

以 上